

石川県埋蔵文化財センターの平成22年度管理状況

施設所管課	教育委員会 文化財課
指定管理者	財団法人 石川県埋蔵文化財センター 理事長 竹中 博康
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務 (仕様書、事業計画) の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
1 使用する者への利便の提供に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の使用受付、案内等の接遇向上 全職員に対し、利用者に対するあいさつの励行を徹底。 ・ 利用者の苦情・意見の把握・対応 利用者アンケートの実施(延べ495通)
2 施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の美化・清掃業務 日常の床清掃(本館は毎日、体験工房は週3日)のほか、ワックス掛け(年4回)ガラス清掃(年3回)、鼠・害虫防除(年2回)、空気環境測定(年6回)、水質検査、貯水槽・地下タンク点検(年1回)等を業者委託により実施 ・ 施設の警備業務 警備会社の警備システムにより、終日の火災監視及び設備監視・制御、夜間の侵入異常監視を行い、毎日深夜の巡回警備を業者委託により実施 ・ 施設の付属設備等の保守管理業務 消防設備、空調設備、自家用電気工作物、エレベーター、天井式クレーンに係る定期的な保守点検を業者委託により実施 ・ 駐車場の除雪管理業務 近隣の建設業者と単価契約を締結し、積雪時に即応。 (H22は延べ 31時間稼働) ・ 樹木の管理業務 除草(年3回)、薬剤散布・施肥(年2回)、剪定(年1回)、芝生刈込(年4回)、雪吊り等を業者委託により実施 ・ その他の日常管理業務 職員による巡回等により、適正な維持管理を実施
3 施設の物品の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物品本来の用途に供し、正常な状態で使用できるよう、職員が責任を持って管理
4 施設展示室及び展示品の管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常設展示 土器・石器等の実物資料 約600点 写真・図資料 約 60点 適正に管理 ・ 特別展・企画展 重要文化財「加賀郡榜示札」の公開(年1回) いしかわの発掘展の開催(夏休み期間中)

5 施設の利用の促進業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ まいぶん古代体験 古代体験コース 通年実施 参加者：9, 178人 古代体験まつり 10月2日～3日実施 参加者：1, 310人 古代体験学習講座等 6回実施 参加者：110人 ・ まいぶん情報発信 いしかわの発掘展 7月16日～8月31日実施、入館者：5, 957人 講座 考古学最前線 11月20日実施 参加者：115人 「加賀郡榜示札」の公開(秋18日間) 入館者：1, 843人 発掘報告会 3月13日実施 参加者：130人 ・ まいぶん考古学講座(年3回) 受講者：127人 ・ まいぶん出前教室 親と子の発掘体験教室(年2回) 6月19日(加賀地区) 参加者：20人 7月24日(加賀地区) 参加者：40人 出前考古学教室 延べ33日実施 参加者：2, 354人(32団体)
6 施設で保管する資料の利用及び管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古代体験業務ほか、情報発信業務等で広く公開、活用
7 保管資料の貸し出しに関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12件 322点 (県内外の博物館施設等の依頼を受け、貸し出しを実施)
8 利用者の安全衛生及び利便供与に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防訓練(70名参加) ・ 救急法講習会(50名参加) ・ 図書室利用者のコピー利用(90件) ・ 職員研修会(月1回開催)
9 施設に関連する地元周辺地域関係者との連絡協調業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地を巡回する用水の巡回点検のほか、火災、防犯等に注意した。
10 その他石川県と指定管理者が協議して定める施設の管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「財団法人石川県埋蔵文化財センター執務体制要領」、「財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定事務要綱」を定め、実施している。

(2) 施設の利用状況

① 利用指標（(設定している場合) 利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H21年度 (参考)	H22年度	前年度比	増減理由
入館者数(人) 〔目標値 12,000人〕	15,282	16,364	107.1%	・見やすくわかりやすい広報を心がけ、事業の周知を図り、体験メニューの充実などセンターの魅力アップに努めたことが、入館者増につながったと思われる。

(3) 使用料の収入実績

該当なし

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
委託料(管理業務)	13,459	需用費	4,910
		光熱水費	4,520
		修繕費	362
		消耗品費	28
		施設管理費	8,549
		清掃	963
		警備	437
		設備等保守点検	1,815
		除雪	242
		緑地管理	5,092
合計	13,459	合計	13,459
収支差額	0		

ただし、施設の利用の促進業務については、別途委託事業で実施

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

① 利用者の意見等

(ア) 利用者アンケートの結果（平成22年4月～23年3月に実施 有効回答数495件）

	回 答			
	良 い	概ね良い	やや悪い	悪 い
利用者サービス	76.5%	22.2%	0.4%	0.9%
施設の維持管理	76.9%	19.6%	1.3%	2.2%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成22年4月 平成22年11月	・カメムシがいた。駆除してほしい。 ・職員の対応がきつい感じがした。	・害虫駆除の実施、清掃の徹底 ・職員の説明内容の確認及び改善指導

② 事故、故障等
特になし。

③ その他報告事項など

- | |
|--|
| ・ 施設管理作業については、確認表に記録するとともに、毎月10日までに「指定管理業務実施結果報告書」を県に提出している。 |
|--|

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	来館者には、常に笑顔で、わかりやすく親切な対応を心がけている。 広報の充実、親子・家族連れ等を対象にした古代体験メニューの充実や、展示品の入れ替えを随時行うなどとともに、利用者アンケートをもとに、来館者の意見、要望等を把握し、来館者の利用しやすい環境の整備等に努めた。
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	維持管理業務については、専門性、効率化等を考慮し、適正に委託を実施しているほか、応急修繕等にも、的確に対応した。
③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習を行うとともに、災害時における（財）石川県埋蔵文化財センター執務体制要領に従い、適切に行った。
④ その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定事務要綱により、適切に実施した。
総合評価	A	埋蔵文化財の保存及び活用並びに埋蔵文化財に関する調査研究という、施設の設置目的にあった管理運営を行っている。また、古代体験メニューを充実させるなど、普及活動にも努め、入館者数も増加している。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

※評価にあたっては、利用者アンケートの結果を考慮するものではないので注意すること

(7) 助言・指摘事項

特になし